

TOKYO JUVENTUS
PHILHARMONIC

第30回定期演奏会

9月6日 開場 13:15
2026【日曜日】 開演 14:00

すみだトリフォニーホール 大ホール

〔指揮〕

坂入 健司郎

〔演奏〕

東京ユヴェントス・フィルハーモニー

Sibelius
Symphonies

6&7

シベリウス

『レンミンカイネン組曲』より

第1曲「レンミンカイネンと
島の乙女たち」

クラミ

『カレヴァアラ組曲』

シベリウス

交響曲第6番

シベリウス

交響曲第7番

〔チケット購入〕

全席指定 2,000円

※5歳未満は入場不可

teket

<https://teket.jp/251/71498>



チケットぴあ

<https://t.pia.jp/> (Pコード330-764)

すみだトリフォニーホールチケットセンター

03-5608-1212 (10:00~18:00)

〔お問い合わせ〕

E-mail: tokyo.juventus.orchestra@gmail.com



今回、東京ユヴェントス・フィルハーモニーがお届けするのは、フィンランド音楽の世界。

前半は、フィンランドやカレリア地方に伝わる口承の民話をまとめた『カレヴァラ』に基づく音楽です。

シベリウスの《レンミンカイネンと島の乙女たち》で若き英雄の躍動を描き出します。ラヴェルやストラヴィンスキーの影響を受けた作曲家・クラミは、『カレヴァラ』のクライマックスを大胆なリズムと斬新な響きで表現します。後半お届けするシベリウスの交響曲第6番・第7番では、フィンランド音楽の

まったく異なるの表情を見せてくれます。壮大な物語から、澄み切った自然の響きへ ——

フィンランドの一大叙事詩と大自然を味わえる演奏会です。

坂入 健司郎

東京ユヴェントス・ フィルハーモニー



指揮

坂入
健司郎
(音楽監督)

2008年に「慶應義塾ユースオーケストラ」という名称で、慶應義塾創立150年を記念する特別演奏会のために結成されたオーケストラ。

2014年には、幅広い年齢層や出身のメンバーが集い、文化活動に貢献する存在でありつづけることを願い、団体名称を「東京ユヴェントス・フィルハーモニー」に変更。総勢約150名による編成。

毎回独自の演奏会を企画し、数多くの世界初演・日本初演を手がけており、各方面から好評を博している。2018年には創立10周年を記念し、コンサートミストレスに青木尚佳氏を迎えてマラー：交響曲第8番「千人の交響曲」を演奏。



慶應義塾大学経済学部卒業。指揮を井上道義、小林研一郎、フェドセーエフなどから学ぶ。2008年より東京ユヴェントス・フィルハーモニーを結成。15年、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポーンへ出演。MOSTLY CLASSIC誌「注目の気鋭指揮者」にも推挙された。16年、川崎室内管弦楽団の音楽監督に就任。20年、日本コロムビアの新レーベルOpus Oneよりシェーンベルク「月に憑かれたピエロ」をリリース。読響、日本フィル、新日本フィル、東京シティ・フィル、神奈川フィル、仙台フィル、名古屋フィル、愛知室内、大阪フィル、京都市響などと共演。大阪響とのブラームス全交響曲演奏会は注目を集めている。

すみだトリフォニーホール



詳しいアクセス情報はこちら <https://www.triphony.com/access/>